

子どもの豊かな感性・思いやり・協調性を育む
自然とのふれあいを大切にする

今年も
実施!

ドイツの 園づくりに 2018



2018年10月15日(月)～21日(日)7日間



訪問都市：バイエルン州ミュンヘン、オーバーアマガウ、リンダーホーフほか
ドイツ宮廷文化の中心地『ミュンヘン』、アルプスの山々を遠くにのぞむ風光明媚な
『オーバーアマガウ』などを訪れ、魅力的な秋の南ドイツを楽しみながら、保育所や幼
稚園の園庭ビオトープなど、8か所を視察します。視察の合間に、ミュンヘン市内やリ
ンダーホーフ城なども見学します。



自然の子サント・ゲオルグ保育所幼稚園

地域在来の野草や木々が生え、ハリネズミや鳥、カエルや虫たちも遊びに来る園庭ビオトープは、自然とのふれあいに最適です。2011年、ESD「緑豊かな遊び場賞」を受賞しました。



サント・クイリヌス幼稚園

連邦政府の生物多様性豊かな園庭プログラムに参加しているこの園は、斜面を利用した凹凸のある園庭が自慢です。水辺や草原、石積みなどが創造性豊かな遊びを支えてくれます。



オーバーアマガウ森の幼稚園

園舎をもたず一日の大半を森で過ごす森の幼稚園は、日本でも注目を集めています。生きものの営みや四季の変化など、森の自然から直接学べる森の幼稚園はドイツでも大人気です。

そのほか、バイエルン州幼年期教育研究所での座学などもあります

2018年もドイツならではの素敵な園を訪問予定!

募集の詳細は3月頃ホームページなどでお知らせします www.ecosys.or.jp